

平成23年度 学校評価報告書

練馬区立石神井台小学校

校長 渡邊 浩一

1 自己評価結果

平成23年度：石神井台小学校が教育活動で重点とする25項目について、教職員が自己評価するとともに、児童や保護者・地域の皆様にアンケート調査を実施しました。

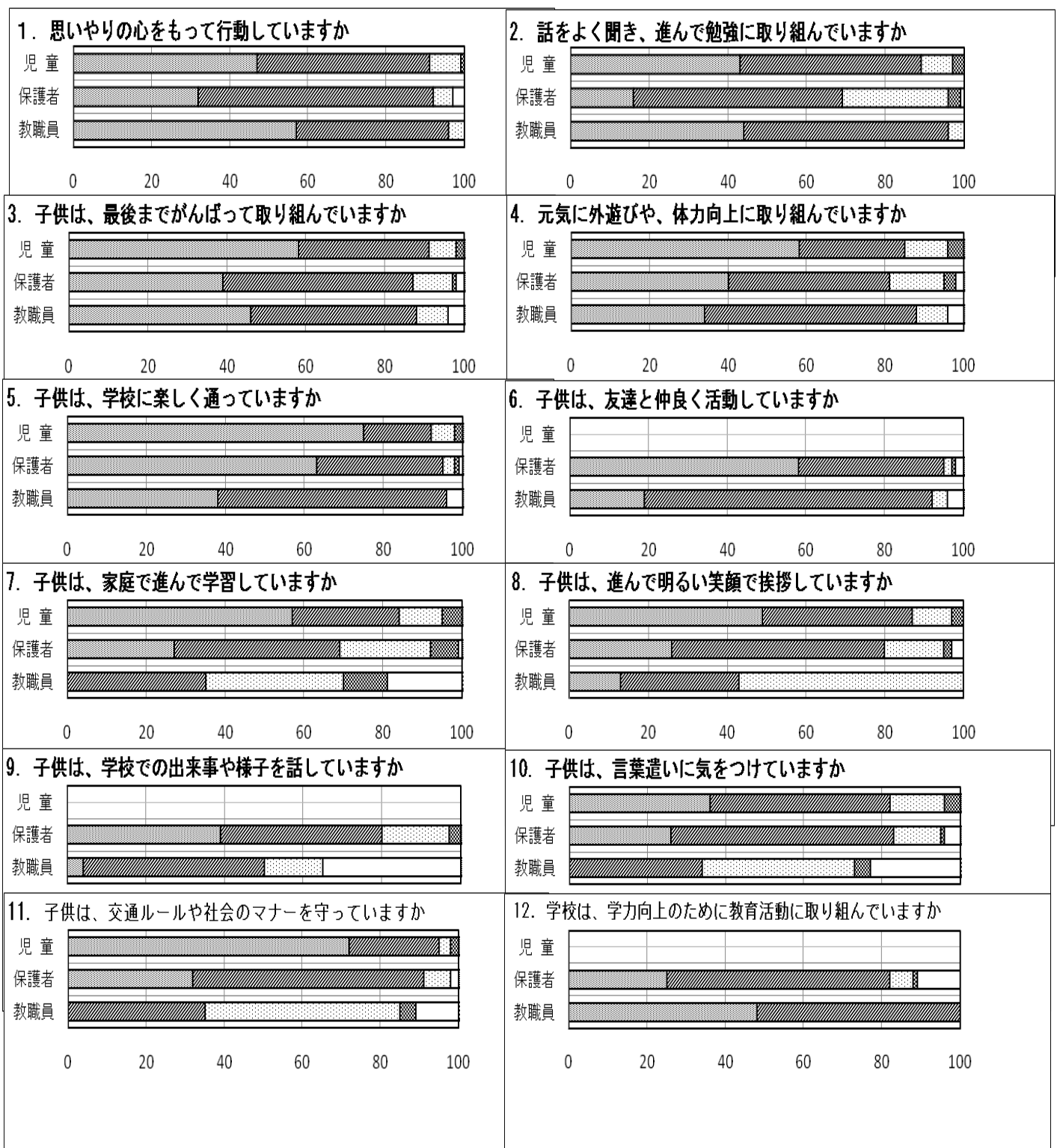
自己評価の結果と今後の改善策をまとめ、学校関係者評価委員会に報告し、ご提言をいただきました。その内容を平成24年度の教育活動に生かしていく。

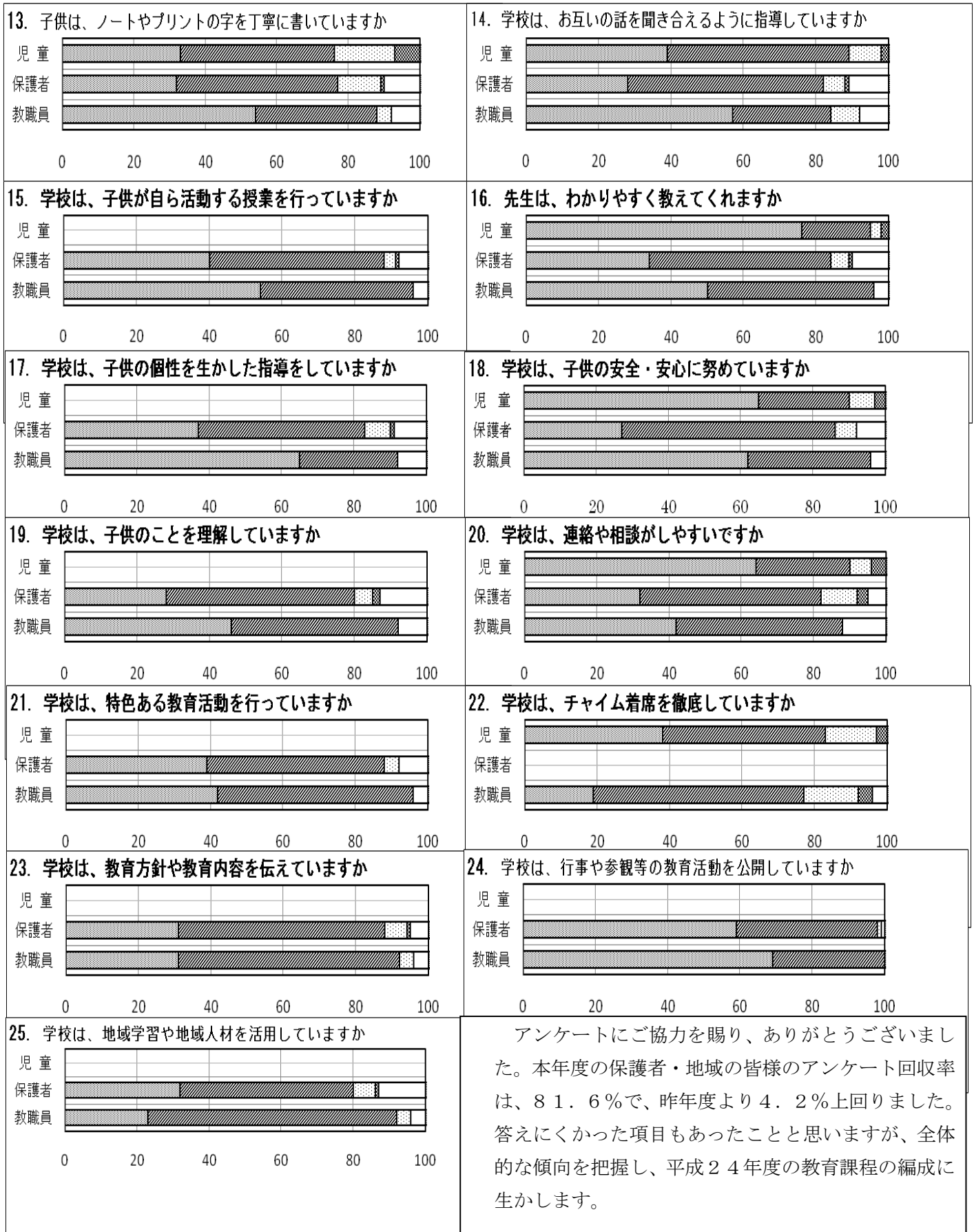
(保護者・地域：回答率 81.6%、児童：99%)

児童、保護者・地域、教職員のアンケート結果

※アンケート内容で、該当しない項目は未記入になります。【表の数値は、%で表します】

□とてもそう思う ■そう思う □あまりそう思わない ■まったくそう思わない □わからない





【石台小の教育活動についてのアンケート：25項目の結果より】

《児童・保護者・教職員ともに、「とてもそう思う」「そう思う」を選んだ割合が85%以上の項目》

◆該当項目 1、3、5、6、15、16、18、21、23、24、

《児童・保護者・教職員ともに、「とてもそう思う」「そう思う」を選んだ割合が80%以上の項目》

◆該当項目 4、12、14、17、19、20、25

《指導の重点化が必要な項目：児童・保護者・教職員のいずれかが、「とてもそう思う」「そう思う」を選んだ割合が75%以下の項目》 ◆該当項目 2、7、8、9、10、11

【自由意見：いただきましたご意見の中から、主なものを要約してお知らせします。】

《保護者の意見欄から》

- ① 年間八回の振替を行わない第二土曜日の授業実施に伴い、公開が多くなると保護者の負担も多くなります。
→ 学習に基礎・基本があるように、教育計画にも基礎・基本があります。原則的には、保護者等の来校は月一回を目安に計画します。尚、学校はいつでも参観できますが、児童の安全な環境を確保するために事前にご連絡をお願いします。
- ② 運動会を酷暑の中で実施せずに、日程を検討してほしい。
【学校からのお願い】五年生の移動教室は秋に実施するため、夏季休業後の教育活動が運動会や移動教室、文化的行事、石神井特別支援学校主催の音楽交流会と行事が続きます。そのため、行事を見直したい。
→ 二つのことを総合的に考えて、運動会は六月に実施します。日程については町会や近隣の三つの中学校とも調整を行いました。
- ③ 児童の安全を確保するために、もう少ししっかり行ってほしい。
→ 学校関係者評価委員会でもご指摘を受けました。そのため、学校安全安心ボランティアを保護者・地域に呼びかけて現在の1.5倍(150名)の登録を目指してまいります。皆様のご協力をお願いします。
- ④ 近年、学級閉鎖等も増えているため、授業時数に余裕をもってほしい。
→ 本校では学習指導要領の改訂に伴い、平成22年度より、各学年の余剰時数は50時間以上を確保しています。例えば、高学年の場合では2週間分の授業時数の余裕があります。
- ⑤ 学校生活の様子や特色ある教育活動の内容を知りたい。保護者会に毎回出られないため情報が少ない。
→ 学校だよりや学年だより、世話人だよりなどに加えて、平成24年度より、ホームページを充実させます。
- ⑥ リス公園のお菓子のゴミの散乱が気になります。
→ 年2回、クリーン運動期間を設定してリス公園等を清掃しています。これからも自分たちの環境は自分たちの努力できれいにするよう指導してまいります。ぜひ、保護者の皆様の声かけのご協力もお願いします。
- ⑦ 学級によって先生の指導等の違いがあり、同学年で、子供の学力にバラツキが出ないように希望します。
→ 各学年では、学年会で学習の指導法や進捗状況等を確認し合ったり、深め合ったりして、学年全体で同一歩調に心掛けて教育・指導に努めています。さらに、学年で学年の児童の指導にあたってまいります。
- ⑧ 子供のことですぐ親身になって対応してくれて助かります。すごく相談しやすいので心強いです。など……
→ このような声が保護者の皆様から多数いただけるように、さらに教育活動の充実に努めます。
- ⑨ 他にもいただいております。そのご意見は平成24年度の教育活動重点項目として生かしてまいります。

3 評価結果の公表等

◎平成24年3月 2日（金）

学校だより3月号で公表済み

◎平成24年3月30日（金）

本校のホームページで公表予定

4 平成24年度 学校改善に向けた校長の見解

※学校アンケートの項目

← 指導の重点化が必要な項目

① 話をよく聞き、進んで学習に取り組める子供を目指して

← 2, 7, 9

- ・来年度も引き続き、国語科「話すこと・聞くこと」での研究を進め、児童のコミュニケーション能力を高め、相手の立場や考えを尊重して言葉で伝え合う力をはぐくむことを目指します。
- ・体験活動やゲストティーチャーの活用を行い、児童が興味をもち、学習に取り組めるよう、授業改善に努めます。

② 人権教育および豊かな心を育成する教育の推進

← 8, 10, 11

- ・本校の特色である石神井特別支援学校との交流や関中学校・上石神井中学校との連携教育、幼稚園や保育園との交流などを通して、自分と同じように相手を大切にする人権尊重教育を推進します。

③ 一人一人の子どもが、安心して楽しい学校生活を過ごせられるように保護者との連携を深めます

← 8, 10, 11

- ・人との関わりの基本であるあいさつ運動の実施計画に工夫を重ね、安全安心ボランティアのさらなる充実を図るなどして、地域・保護者と連携して、安心して楽しい学校生活を送れるように努めます。
- ・児童理解を深め、いじめや不登校・虐待等を早期に発見し早期に解決できるように教育相談体制を充実させるとともに、関係諸機関との連携をさらに深めます。